

令和2年4月8日

「第6回エルトゥールル号からの恩返し 日本復興の光大賞 20」 特別賞を福島大学国際交流センターが受賞

この度、本学国際交流センターの Fukushima Ambassadors Program における活動内容が高く評価され、「第6回エルトゥールル号からの恩返し 日本復興の光大賞 20」（日本トルコ文化交流会 主催）特別賞を受賞しました。同賞は、明治時代に和歌山県沖で遭難したトルコ・オスマン帝国の軍艦エルトゥールル号への日本国による手厚い支援に対する恩返しとして、東日本大震災からの復興に携わる団体や取り組みを表彰する目的で 2015 年に創設されました。

今回受賞をした Fukushima Ambassadors Program は、震災後の 2012 年 6 月に開始し、これまで 14 回実施してきました。

本プログラムには、本学の学生交流協定校であるトルコの中東工科大学やアメリカのサンフランシスコ州立大学をはじめ、イギリス、カナダ、ドイツなど 9 カ国 17 大学から 209 名の留学生と本学や県内高校のこれまで 650 名以上の学生・生徒が参加し交流を深めています。本プログラムの内容は、参加学生が被災地を含む県内各地でフィールドワークを行いながら、有識者による講話や、地域住民との交流、そして多様なバックグラウンドを持つ参加学生のグループワーク等を行います。

以上の活動を継続する事で、参加学生が、復興過程にある FUKUSHIMA の過去、現在、そして未来の諸課題を多角的に捉え、世界に発信するスキルを育成し、風評払しょく及び風化の抑制に貢献している点が、受賞理由として挙げられました。

（お問い合わせ先）

国際交流センター 副センター長

マクマイケル ウィリアム

電 話：024-548-8443

メール：mcmichael@econ.fukushima-u.ac.jp